

# むさしの商業名鑑

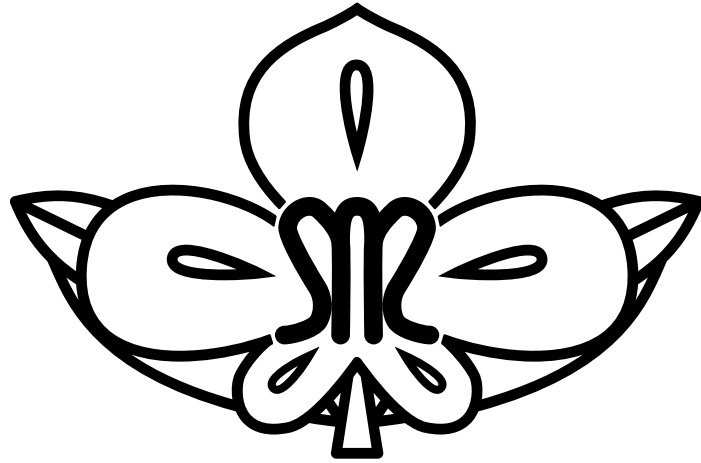
創立 **70** 周年記念

musashino city federation of store associations



武蔵野市商店会連合会





## 武蔵野市商店会連合会マークの由来

武蔵野の象徴であるムラサキの花を図案化したものです。ムラサキは、古今和歌集に「紫の一本（ひともと）ゆゑに 武蔵野の 草はみながら あわれとぞ見る」と詠まれているように、古くから武蔵野の山野に自生していたゆかりある名草で、白色5弁の小さな花です。昭和52年には武蔵野市の「市民の花」に選定されました。江戸時代にはその根（紫根）を乾燥させてつくった染料を使い、井の頭池から流れる神田川の水で江戸紫（濃い青みの優雅な紫色）という代表的な染色が行われていました。その名残の一つとして、井の頭弁財天の参道入口には慶応元年5月（1865年）に江戸紫染問屋仲間が奉納した紫燈籠（三鷹市指定文化財）が立っています。現在は、環境省の絶滅危惧1B類に指定されている貴重な植物です。



## ご挨拶



武蔵野市商店会連合会

第8代会長 花俣 延博

当連合会は、昭和27年の発足以来、先人が築き上げてきた信頼と実績を受け継ぎ、市内商業の活性化と地域に密着した活動を通じた地元貢献に取り組んで参りました。現在、47商店会と9大型店からなる連合体として活動を行っております。70周年という節目をこうして迎えることができましたのも、ひとえに武蔵野市をはじめ、関係機関及び関連団体のご指導と会員の皆様のご協力があったからこそと心より御礼申し上げます。

私は、平成25年5月の会長就任以来、規約改定や時代に合わなくなってしまった事業の整理、事務局体制の整備など、内部改革を重点的に取り組んで参りました。この10年間は、東日本大震災の発生、記録的な大雨や猛暑、加速するキャッシュレス化の波など、商店会を取り巻く環境が大きく変化した10年間でした。特にこの3年間は、新型コロナウイルスが人々の生活や経済に甚大な影響をもたらし、会員の皆様にも多くの困難がのしかかりました。行政の支援金申請では混乱を招いたこともありましたが、市長に直接要請したことにより、吉祥寺・三鷹・武蔵境の三地区に事業者向けの臨時相談所を設けていただくなど、当連合会として行政に対し各種支援策の検討を働きかけました。

武蔵野市は、三地区それぞれに駅が存在する特徴ある立地となっております。そもそも「まち」というものは、“店主のこだわりが店の個性となって表れ、共感した人々が店に集まり、そうした魅力ある店が集まることで形成される。こうして生まれた「まち」を店・お客様・地域住民が育てていくもの”だと思っております。三地区はそれぞれ背景や特性が異なるため、今後も地域にマッチした方法により魅力あるまちづくりに取り組んでゆければと考えております。現在、新型コロナウイルスに加え、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原油高や物価高、急速に進む円安など厳しい状況が続いておりますが、逆境の時こそ商店会間、三地区間の絆をより一層深めていく必要があるかと思っております。三駅統一のイルミネーションポスターもこうした動きの一つです。小さなことでも一歩ずつ積み重ね、少しずつ三地区の商店会が寄り添い合えればと願っております。当連合会は今後も市内商業のさらなる発展のため、これからの商店会の在り方を模索しつつ、武蔵野市をはじめ関係機関及び関連団体と連携を図りながら、三地区が抱えるそれぞれの課題を改善するとともに、お客様に愛される賑わいのある商店会づくりに尽力して参ります。会員の皆様におかれましては、当連合会へのご理解とご協力をお願いし、共にさらなる発展に取り組んでいただきたく存じます。

結びとなりますが、皆様の益々のご健勝と一層のご繁栄を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

# 祝 辞



武蔵野市長 松下 玲子

武蔵野市商店会連合会創立70周年誠におめでとうございます。

貴連合会の設立は、本市市制施行5年後の昭和27年、戦後の混乱や貧困が残りつつも、市の人口は急速に増え、商店街は活気づき、高度経済成長の萌芽が見え始めた頃でありました。以来、地域経済を支えた先駆者の皆さまの多大なるご尽力により、さまざまな節目となるできごと乗り越え、武蔵野市は大いに発展してまいりました。また、緑豊かな自然を背景に、回遊性や利便性の高いまちづくりを進め、住みたいまちランキングでは常に上位に選出されるなど、幅広い層から高い評価を得られていることは、歴代の会長を始めとする役員、会員の皆さま方のお力添えの賜と、心より敬意を表します。

さて、バブル崩壊後の日本経済の停滞は「失われた30年」とも呼ばれておりますが、少子・高齢化の進展や世界的な価値観の多様化、次世代技術の開発など、対応しなければ国際競争力の大幅な低下を招きかねない課題はなお山積しております。さらに、令和2年に発生した新型コロナウイルスの世界的感染拡大は、多くの人命を奪っただけでなく、産業への影響も極めて大きく、コロナ後の新たな社会変容の着地点が見出せない中で、国内の景気見通しは一層厳しい状況と言わざるを得ません。

こうした大きな時流の中、今後商店会がさらに発展するためには、大型店と従来型の路線商業との結束をさらに強めていくだけでなく、武蔵野商工会議所や武蔵野市観光機構、地区商連や活性化団体等をはじめとする市内商工観光団体とも手を取りあって、国内外の消費者に訴求する個性的で魅力的な商業地域づくりを進めることが不可欠です。

市といたしましても、産業振興計画に基づき、誘客促進、アーケードや街路灯等の整備、キャッシュレス化やイベントへの補助、コロナ対策などの既存の支援策はもとより、新たに生じる課題にも共に取り組み、市内産業振興を進めてまいります。

70周年を契機に、皆さまが新しい時代に向けて力強く歩みを進め、貴連合会がますます発展されることを祈念いたします。

# 祝 辞



武蔵野市議会議長 土屋 美恵子

武蔵野市商店会連合会創立 70 周年、誠におめでとうございます。

貴連合会は、市制施行 5 年後の昭和 27 年、まだ戦後の物資が不足している時に市内 24 の商店会が商業の健全なる発展と会員相互の親睦を目的に団結し発足され、現在では市内全 47 商店会と 9 大型店からなる約 3,000 事業者の連合会として発展されました。

歴代役員の方々を中心に、長年に渡り社会のニーズを捉えた多くの事業展開により地域の活性化と武蔵野市内商業発展のためにご尽力賜りましたことに敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

超高齢化社会となり買い物弱者等の問題も顕在化し、また日常生活のあり方が変化してきている中、改めて「地域のにぎわいの場・コミュニティの核」としての地域商店会の存在が注目されています。

「キチオン 37 スーパーステージ」、「サンロード 2022 サマースクラッチセール」、「ふれあい夏まつり」、「ダイヤ街サマーフェア 2022」、「吉祥寺アニメーション映画祭」、「むチュー de デジタルスタンプラリー」、「武蔵野イルミネーション」等と多くのイベントをとおして地域住民が楽しみ、まちの活性化へとつながっています。まさに「あってよかった商店会」でしょう。

折しも今、私たちは世界中で猛威を振るい続ける新型コロナウイルス感染症というかつてない脅威に直面しております。しかしながら、日常を止めることなく感染症対策と共に前に進むことの大切さを感じています。一日も早く安心とにぎわいのある日常を取り戻したいものです。市議会と致しましてもしっかり支えて参ります。

今後も貴連合会の様々な事業や計画などが着実に実を結び、次の 10 年に向けて更なる躍進をされることと、加盟事業者のみなさまのご健勝、ご繁栄を祈念申し上げお祝いのことばといたします。

# 祝 辞



武蔵野商工会議所

会頭 高橋 勇

武蔵野市商店会連合会創立70周年、誠におめでとうございます。

武蔵野市は、大型店と商店会がともに街づくりや課題解決に向け、協力して取り組んできた理想モデルであると考えております。吉祥寺地区、中央地区、境地区と、それぞれが特徴のある活動に取り組み、地元に着目して地域を盛り上げてきました。このような街づくりを進めてこられたのも、ひとえに市内の商店会をまとめ導く旗振り役である商店会連合会の結束、そして歴代の会長、役員、会員の皆様の奮闘故と心より敬意を表します。

この10年、消費税率だけを見ても5%から8%、10%と上がり、商店会を取り巻く環境は激変し続けています。また、新型コロナウイルスの世界的パンデミックにより、人流が途絶え、経済が停滞する大打撃を受けました。この間、東京2020オリンピック・パラリンピックは開催史上初の1年延期、さらには無観客での開催という、まさに100年に一度の歴史的な危機を乗り越えてきました。このような中、「元気だせ武蔵野商品券」の発売やムーショップ認定制度、商連キャラクター「ムーちゃん」の活用など、様々な角度から事業を積極的に行い、新しい取り組みにチャレンジし、工夫を凝らして乗り越えてようと日々努力を続けておられます。

いまだ終息の見通しがつかない新型コロナウイルス、四半世紀ぶりの円安水準など、まだまだ我々を取り巻く環境は厳しく、対応すべき課題は山積しております。まさにこの苦難の時こそ連携を深め、覚悟をもって未来に向けた街のあり方、地域のさらなる活性化に取り組むものと考えております。共に協力して地域活性化に取り組んで参りましょう。

結びに、武蔵野市商店会連合会のますますのご発展と各商店会会員の皆様のご繁栄を心より祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

# 祝 辞



東京都商店街連合会

会長 桑島 俊彦

武蔵野市商店会連合会が創立70周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴商連が、昭和27年の創立以来、市内商店街の振興のために活発な活動を続けられ、地域住民の日常生活を支える小売・飲食・サービス等事業者の健全なる発展に寄与されてきましたこと、そして市内における経済団体の中心としての地位を築いておられますことは慶賀に堪えません。

都商連の今日の発展も、組織の根幹となって多年ご支援をいただいていた貴商連のみなさまのご協力によるものであり、あらためて厚くお礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり、商店街を取り巻く環境はこの数年間で劇的に変化しました。インターネットが広く普及し、買い物はスマホやPCで24時間いつでもどこでも手軽にできるものとして認知され、生活者の利便性を向上させました。新型コロナウイルス感染症のまん延は、密をつくらないソーシャルディスタンスを基本とした「新しい生活様式」を定着させ、非接触型決済として推奨されるキャッシュレス決済の導入など消費者のニーズにスピード感を持って対応していく時代となりました。

ネット社会が進展していくからこそ、地域に密着したきめ細かい対応で、人と人のつながりを大切にし、暮らしに潤いを与え、リアルを実感できる商店街の価値が見直されるものと考えます。

商店街は、地域の人々の暮らしを支え、地域の絆をつくり、まちの安全・安心・環境・福祉などの社会的な役割を担っております。

貴商連が、地域に根ざした情報を共有され、地域住民のニーズに応じて数々の事業を展開し、地域のコミュニティづくりに貢献されておりますことにあらためて敬意を表します。

ここに、貴商連のますますのご発展と、会員のみなさまのご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。お祝いのことばとさせていただきます。

# 70年のあゆみ



# 歴代正副会長一覽

※令和4年10月1日現在

## 会 長

(代)	氏 名	就任年月	退任年月
初 代	山下 兼吉	昭和27年11月	昭和33年5月
第2代	上田 正夫	昭和33年5月	昭和42年5月
第3代	村上 寛之助	昭和42年5月	昭和51年5月
第4代	山崎 喜七	昭和51年5月	平成5年5月
第5代	嶋田 雅典	平成5年5月	平成9年5月
第6代	三宅 哲夫	平成9年5月	平成17年5月
第7代	金子 和雄	平成17年5月	平成25年5月
第8代	花俣 延博	平成25年5月	現会長

## 副 会 長

氏 名	就任年月	退任年月	氏 名	就任年月	退任年月
新倉 貞勝	昭和27年11月	昭和33年5月	萩本 功	昭和60年5月	平成5年5月
小美濃 金八	昭和27年11月	昭和32年5月	船木 徳次	昭和60年5月	平成13年5月
上田 正夫	昭和32年5月	昭和33年5月	三宅 哲夫	平成3年5月	平成9年5月
木村 勇次	昭和33年5月	昭和42年5月	日原 一嘉	平成5年5月	平成7年12月
高橋 瀬平	昭和33年5月	昭和35年5月	村越 末吉	平成8年2月	平成13年5月
佐藤 久一郎	昭和35年5月	昭和40年5月	金子 和雄	平成9年5月	平成17年5月
原田 仁太郎	昭和35年5月	昭和41年5月	下田 照雄	平成13年5月	平成19年5月
田中 鎮之	昭和40年5月	昭和42年5月	村上 哲也	平成13年5月	平成15年5月
中野 清	昭和41年5月	昭和42年5月	田中 義一	平成15年5月	平成23年5月
山崎 喜七	昭和42年5月	昭和51年5月	木村 征司	平成17年5月	平成23年5月
高橋 瀬平	昭和42年5月	昭和50年5月	高橋 録造	平成19年5月	平成21年5月
上杉 孝治	昭和42年5月	昭和43年5月	下田 照雄	平成21年5月	平成23年5月
稲垣 圭治	昭和43年5月	昭和52年5月	花俣 延博	平成23年5月	平成25年5月
新倉 利貞	昭和50年5月	昭和60年5月	田辺 文彦	平成23年5月	現副会長
松本 宏	昭和51年5月	昭和53年8月	生駒 耕示	平成23年5月	現副会長
今井 文平	昭和52年5月	昭和60年5月	小美濃 福寿	平成25年5月	令和元年5月
大石 勤	昭和54年5月	平成3年5月	坂井 健司	令和元年5月	現副会長

# 武蔵野市商店会連合会年表

年	商連、市の出来事・行事
<b>1952年</b> (昭和27年)  <b>創立</b> 商店会数 24 会員数 1,515	当時の市長は、荒井源吉氏（初代）。金ヘン景気の余波が厳しく、各所に倒産者が現れていた。市内では、前年のサンフランシスコ講和条約・日米安保条約により米国が日本を軍事基地として使用できるようになった。これにより、米軍宿舎建設予定の話が持ち上がり、反対運動が起こっていた。※市の人口：81,020人  11月 武蔵野市商店会連合会 11月29日設立。 会長：山下 兼吉 副会長：小美濃 金八、新倉 貞勝
<b>1953年</b> (昭和28年)	ダイヤ街の南北道路に吉祥寺で初めてのアーケードが建設された。駅前パチンコが盛んとなり、マチ子巻きが流行。  2月 テレビジョン本放送、東京で開始。 11月 中島飛行機武蔵製作所西工場跡地にグリーンパーク米軍宿舎が完成（現：武蔵野中央公園）。
<b>1954年</b> (昭和29年)	この年より当連合会主催のお中元・年末年始大売り出しを開催。物価は前年から上昇し、米1升が100円を上回る。年末からは高度経済成長期の幕開けとなる神武景気が始まる。  2月 グリーンパーク米軍宿舎への入居が始まる。 3月 ゾウのはな子、上野から井の頭動物園へ（都）。 9月 第一浄水場が完成。市東側に給水開始（市）。
<b>1955年</b> (昭和30年)	終戦10年目にしてGDPが戦前の水準を上回り、戦後復興期から高度成長期へ移行。街には石原慎太郎の芥川賞受賞作品「太陽の季節」に感化された太陽族が闊歩。  4月 商店低額事業資金貸付（斡旋）を開始。 6月 吹けば飛ぶような一円アルミ硬貨が発行される。 11月 玉川上水にむらさき橋が架かり、三鷹市との行き来がスムーズになる。
<b>1956年</b> (昭和31年)	戦後から娼婦が氾濫しており、この年、厚生省が実態調査を発表。武蔵野八丁街もこうした歓楽街のひとつであった。  8月 日米合同盆踊り大会がはじまる。 6月 百貨店法（第2次）が施行される。 10月 グリーンパーク野球場が解体される（昭和33年に緑町公団となる）。
<b>1957年</b> (昭和32年)  <b>5周年</b>	市内は首都圏既成市街地に指定され、工場新設が制限された。三島由紀夫の長編小説から「よるめき」の言葉が流行。※市の人口：10万人を突破  5月 役員改選 就任：上田正夫副会長 10月 聖徳太子の5千円札が発行される。
<b>1958年</b> (昭和33年)	この年、商連ニュース第1号を発行。街にはカミナリ族が現れる。  1月 緑町公団1,019戸の入居が始まり、団地前には新しい商店街が生まれた（グリーンパーク野球場跡地）。

年	商連、市の出来事・行事
<b>1958年</b> (昭和33年)	4月 売春防止法が施行。八丁街の赤い灯りが消える。 5月 役員改選 就任：上田正夫会長、木村勇次副会長、高橋瀬平副会長 12月 聖徳太子の1万円札が発行される。
<b>1959年</b> (昭和34年)	年明け、尺貫法からメートル法へ完全移行。グラムの漢字表記は「瓦」となった。7月には商調法（小売商業調整特別措置法）が施行され、百貨店やスーパー、生協などとの競争から中小小売商を守ることが期待された。 3月 第二浄水場が完成。市西側に給水開始（市）。 吉祥寺初の商業ビル「名店会館」がオープン（現：東急百貨店の地）。 5月 第1回商店会親善野球大会を開催。 6月 桜堤公団住宅1,829戸の入居が始まり、団地の前には東光ストアが出店。 9月 第1回商店従業員大運動会を開催。 11月 武蔵野競技場線が廃止される（現：グリーンパーク遊歩道）。 文化の日に第1回武蔵野まつりを開催。街を武者行列がパレードした（武蔵野商工会議所と共催・平成12年終了）。
<b>1960年</b> (昭和35年)	第2次池田勇人内閣が翌年からの10年で国民所得を倍増させる「国民所得倍増計画」を閣議決定。※市の人口：12万人を突破 4月 商店街路灯電灯料補助（現：商店街装飾街路灯電気料補助金、当初は1割補助）がはじまる。 5月 役員改選 就任：佐藤久一郎副会長、原田仁太郎副会長。この年より、副会長3人制となる。 9月 市が東京女子体育短期大学敷地（通称：音体跡地）の借地権などを買収。
<b>1961年</b> (昭和36年)	全国的に商店街で「商店一斉休日」を制定する流れとなり、武蔵野市でも制定。この年、当連合会主催のお中元・年末年始大売り出しを改善する。街に泥酔者が横行し、警視庁がトラ箱を設置。 4月 武蔵境駅南口が開設される。
<b>1962年</b> (昭和37年)  <b>10周年</b> 商店会数 40 会員数 2,365	設備投資が沈静化・内需が停滞し、緩やかに低下気味の景気となった。この頃、評論家の亀井勝一郎氏が吉祥寺駅北口ヤミ市跡の路地に小さな店がひしめく光景を見て「ハーモニカ横丁」と命名し、その名が広まった（諸説あり）。 ※東京都の人口が1,000万人を突破 5月 13町51丁目からなる町名整理を施行（市）。 11月 当連合会創立10周年記念式典を開催。
<b>1963年</b> (昭和38年)	前年に当連合会が創立10周年を迎えたことを記念し、1月に当連合会初の会員名簿（現：むさしの商業名鑑）を制作。この年、坂本九の歌「上を向いて歩こう」が流行。 3月 住居表示に関する条例が施行される（市）。 5月 後藤喜八郎市長が就任（市）。

年	商連、市の出来事・行事
<b>1963年</b> (昭和38年)	6月 商店高額事業資金貸付（斡旋）を開始。 11月 伊藤博文の千円札が発行される。
<b>1964年</b> (昭和39年)	この年より冬期レクリエーションを開催（第1回は軽井沢スケート場にて）。景気は企業倒産が止まらず、収益も悪化している中、消費者物価が上昇する状況であった。 2月 吉祥寺駅周辺都市計画協議会が設置される。 10月 東京五輪開催、10/8 聖火が武蔵野市役所に1泊。
<b>1965年</b> (昭和40年)	五輪景気の反動により需要が大幅に減少し、戦後初の赤字国債が発行される。10月から景気が上昇に転じ、いざなぎ景気へ（昭和45年7月まで）。 ※市の人口：13万人を突破 5月 役員改選 就任：田中鎮之副会長
<b>1966年</b> (昭和41年)	市内にマンションなどの高層建築物が目立ち始める。景気は総じて上昇傾向にあり、世帯収入も10%増加、家電製品や自動車などの購入が大幅に増えた。この年、ビートルズが来日。 5月 役員改選 就任：中野清副会長 商店一斉休日を毎月第1・第3火曜日とする。 12月 吉祥寺駅周辺都市計画が事業決定される（市）。
<b>1967年</b> (昭和42年)  <b>15周年</b>	ミニスカートの女王ツイッギー（英のモデル）が来日し、空前のミニスカートブームとなる。景気良好があいまって海外旅行などの大型レジャーも流行。 5月 役員改選 就任：村上寛之助会長、副会長に山崎喜七氏、高橋瀬平氏、上杉孝治氏 10月 武蔵境に西友がオープン。 11月 交通事情により、第9回武蔵野まつりを市営グラウンドで開催（縁日横丁）。
<b>1968年</b> (昭和43年)	吉祥寺駅周辺の再開発事業を推進するため、(財)武蔵野市開発公社が設立され（8月）、音体跡地にビル建設の青写真が発表された。この年、吉祥寺にはコスモと西友、境南には京浜ストアが進出。 3月 市営西久保住宅が完成。近隣に複数商店会あり。 5月 役員改選 就任：稲垣圭治副会長 10月 『武蔵野商業名鑑』を制作。 11月 第10回武蔵野まつりを横河グラウンドで開催（縁日横丁など／以降、数年間は同場所にて開催）。
<b>1969年</b> (昭和44年)	商連武蔵野買い物かご第1号を発刊。景気は、4年にわたる長期繁栄、景気過熱と物価上昇のすえ、需給のひっ迫をまねいた。この年、アニメ「サザエさん」の放送が開始される。 4月 荻窪駅から三鷹駅まで中央線高架複々線の完成。 5月 政府が初の「公害白書」を発表（国）。 11月 岩倉具視の500円札が発行される。



年	商連、市の出来事・行事
<b>1969年</b> (昭和44年)	12月 吉祥寺ロンロン（現：アトレ吉祥寺）がオープンし、初日25万人の人出。
<b>1970年</b> (昭和45年)	物価上昇が止まらず、もり蕎麦・かけ蕎麦が100円、銭湯38円となる。 3月 大阪で万博博覧会が開催される。 7月 公害排除都市を宣言（市）。 8月 マイカーブームにより交通事故が多発し、歩行者天国がはじまる（都）。
<b>1971年</b> (昭和46年)	昭和42年から始まった吉祥寺駅周辺都市計画により吉祥寺の街が変貌。吉祥寺駅前通商店街にアーケードが建設され（11月）、サンロード商店街と改称された。 3月 吉祥寺大通り（五日市街道～末広通り）が開通。 6月 第1回商連ボウリング大会を開催。 8月 米国が米ドルと地金との交換停止を突然発表。 11月 音体跡地にF&FビルB棟が完成し、伊勢丹がオープン。 12月 いなりやビルが完成。
<b>1972年</b> (昭和47年)  <b>20周年</b> 商店会数 51 会員数 3,337	吉祥寺駅周辺デパートに「グリーンパーク跡地を確保し市民の施設をつくろう」と書かれたアドバルーンが掲出される。この年、カシオ計算機の家庭用電卓がヒット商品となる。 3月 F&FビルA棟が完成し、F&Fショッピングセンターがオープン。 5月 市営関前住宅が完成。近隣に複数商店会あり。 10月 20周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。 11月 当連合会創立20周年記念式典を開催。
<b>1973年</b> (昭和48年)	円高不況の渦中に第1次オイルショック。物価が急上昇し、トイレットペーパーなどの買い占めが発生。12月には国民生活安全緊急措置法・石油需要適正化法が施行される。好景気に沸いた高度経済成長期も終焉を迎える。 1月 グリーンパークの米軍施設（宿舎・消防署・アメリカンスクール）が日本に全面返還される。 8月 武蔵野まつりに利賀村（現：富山県南砺市・友好都市）が出店する。 9月 第1回吉祥寺秋まつりが開催される。
<b>1974年</b> (昭和49年)	戦後最悪の不況に突入し、物価は「狂乱状態」に。経済成長率は戦後初のマイナス1.8%となった。この年の11月、米国フォード大統領が来日。グリーンパーク跡地利用市民大会が開催された。 3月 大店法（大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律）が施行される。 5月 近鉄百貨店がオープン。 6月 東急百貨店がオープン。 ダイヤ街に2本目のアーケード「ダイヤ街・東急チェリナード」が完成。

年	商連、市の出来事・行事
<b>1975年</b> (昭和50年)	<p>企業倒産が相次ぎ、完全失業者数が100万人を突破した。こうしたなかでも新商品開発が進み、ペヤングソースやきそば、コクヨのCampusノートなどが発売された。</p> <p>2月 在日駐留米軍住宅グリーンパーク跡地を公園にする都市計画が決定(都)。            3月 雇用保険法が施行される(国)。            4月 武蔵境商店会連合会が設立される。            5月 役員改選 就任：新倉利貞副会長            8月 第17回武蔵野まつりを西久保地区で開催。</p>
<b>1976年</b> (昭和51年)	<p>上昇テンポに緩急があったが景気は回復傾向に。ロッキード事件など暗い話題でスタートしたこの年、キャンディーズの歌「春一番」が大ヒット。</p> <p>3月 グリーンパーク米軍宿舎跡地を都が69億円で買収。            5月 役員改選 就任：山崎喜七会長、松本宏副会長</p>
<b>1977年</b> (昭和52年)  <b>25周年</b>	<p>円急騰1ドル=283円台に。円高効果もあり物価は安定化傾向を強めたが民需の盛り上がりは欠けた。この年、カラオケやテレビゲームがブームとなった。            ※市の人口：13万5,000人を突破</p> <p>2月 グリーンパーク米軍宿舎が解体される。            5月 役員改選 就任：今井文平副会長            独禁法が改正、商調法分野調整法が成立(国)。            8月 けやき橋通りの立体交差が完成し、三鷹駅南北間の交通の便が良好となる。            10月 当連合会創立25周年記念式典を開催。25周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。            11月 吉祥寺大通りが全線開通。</p>
<b>1978年</b> (昭和53年)	<p>円高が進み、1ドル=175円59銭を記録。日本製品が国際競争力を強め、国際収支は史上空前の黒字206億ドルを計上、企業収益は大幅回復。しかし、10月以降、第2次オイルショックに突入。</p> <p>4月 大店法、商調法、振興法強化改正決起大会が開催される。            9月 ニュー丸井がオープン。</p>
<b>1979年</b> (昭和54年)	<p>第2次オイルショックにより原油価格が段階的に高騰し、物価に影響を及ぼす。国際収支も赤字幅が拡大した。この年、SONYのウォークマン、インベーダーゲームが大ヒット。</p> <p>1月 イトーヨーカドー武蔵境店がオープン。            3月 武蔵境駅南口駅前広場が完成。            5月 役員改選 就任：大石勤副会長            改正大店法が施行される。            藤元政信市長が就任(市)。            10月 (株)エフエフショッピングセンター創立</p>

年	商連、市の出来事・行事
<b>1980年</b> (昭和55年)	<p>夏頃から原油価格上昇によるデフレ効果があらわれ景気の「かげり現象」が徐々に広まっていった。冷夏も災いし、個人消費が低迷。</p> <p>7月 当連合会の青年部を設立。</p> <p>8月 武蔵野市役所新庁舎が完成（米軍アメリカンスクール跡地）。</p> <p>9月 共同ビルが完成し、テナントとしてパルコ吉祥寺がオープン。</p> <p>12月 紀ノ国屋吉祥寺店がオープン。</p>
<b>1981年</b> (昭和56年)	<p>この年の半ば頃には第2次オイルショックの影響が沈静化。しかし、世界経済が後退を始め「世界同時不況」へ。輸出が減少し、長期化するにつれ、多くの企業で収益が低下し、個人消費が減退した。</p> <p>3月 LAOX 吉祥寺店がオープン。</p> <p>7月 いなげや西久保店がオープン。</p> <p>8月 第23回武蔵野まつりを3地区に分割し自動車パレードを開催。</p> <p>11月 大店法改正決起大会が開催される。</p>
<b>1982年</b> (昭和57年)	<p>経済状況は前年に引き続き低調。輸出減少と在庫調整などにより企業は減収、求人も減少した。</p> <p>2月 大型店出店規制強化。大型店出店が沈静化する。</p> <p>3月 非核都市宣言（市）</p> <p>8月 第24回武蔵野まつりにてミス武蔵野を選出。</p> <p>11月 30周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。</p>
<b>30周年</b> 商店会数 56 会員数 3,892 大型店会員 5	<p>1982年</p> <p>(昭和57年)</p>
<b>1983年</b> (昭和58年)	<p>OPECが3月に原油価格を引き下げたことで企業収益が好転し、物価が沈静化。パソコン・ワープロが急速に普及する。この年、任天堂がファミコンを発売。</p> <p>5月 土屋正忠市長が就任（市）。</p> <p>10月 環境浄化に関する条例、旅館・レンタルルーム規制条例が制定され、通称「近鉄裏」の風俗店街浄化がはじまる（市）。</p>
<b>1984年</b> (昭和59年)	<p>輸出主導の回復に国内需要の増勢も加わり、企業収益の好調が雇用や家計にも波及。停滞していた個人消費に明るさが蘇る。</p> <p>1月 近鉄裏が環境浄化特別推進地区に指定される。</p> <p>2月 都民生協武蔵野店出店反対運動はじまる。</p> <p>8月 吉祥寺にナインビルが完成。</p> <p>11月 武蔵野市民文化会館が開館（市）。</p> <p>12月 都民生協武蔵野店（現：コープみらいミニコープ武蔵野店）がオープン。</p>
<b>1985年</b> (昭和60年)	<p>米国の双子赤字解消のためプラザ合意がなされ、日本はドル売り・円買い操作を実施。結果、円高が進み1ドル＝242円から1ドル＝228円へ。</p> <p>5月 役員改選 就任：船木徳次副会長、萩本功副会長</p> <p>12月 日本の人口が1億2千万人を突破。</p>

年	商連、市の出来事・行事
<b>1986年</b> (昭和61年)	<p>日本が変動相場制に移行して以来の最高値1ドル＝174円を記録。製造業は第1次オイルショック直後に次ぐ大幅減益。一方、個人消費を背景とした小売・不動産・建築業などは好調となった。</p> <p>4月 男女雇用機会均等法が施行される（国）。            7月 第1回吉祥寺音楽祭が開催される。            10月 第1回月窓寺・吉祥寺薪能が開催される。            12月 売上税反対の動きが活発化。</p>
<b>1987年</b> (昭和62年)  <b>35周年</b>	<p>ニューヨーク市場で株価が急落し、世界中の株式市場が暴落するブラックマンデー(10月)が起こる。急激に進んだ円高もやや落ち着き、回復傾向をたどった。</p> <p>3月 吉祥寺北口駅前広場が完成。あわせて、吉祥寺フェスティバルを開催。            8月 武蔵境駅前商店街協同組合が東京都モデル商店街に指定される。            10月 当連合会創立35周年記念式典を開催。35周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。            12月 吉祥寺北口広場イルミネーションを開始。</p>
<b>1988年</b> (昭和63年)	<p>景気は前年から引き続き好調で、ほぼ全産業で雇用者数が増加した。消費者物価も安定していた。この年、「ドラゴンクエスト3」が発売され長蛇の列ができる社会現象となった。</p> <p>4月 ムサシノシ(63.4.4)の日としてイベント開催（市）。            9月 第1回国際オルガンコンクールが武蔵野市民文化会館で開催される。</p>
<b>1989年</b> (昭和64・平成元年)	<p>バブル経済のピーク。日経平均株価が史上最高値を記録。地価も高騰し、多くの人が株や不動産投資に熱狂する「財テクブーム」が起きていた。</p> <p>4月 消費税スタート(3%)            5月 緑町フェスティバルが開催される。            6月 米軍宿舎跡地に武蔵野中央公園が開園（都）。            8月 開村100周年記念花火大会に10万人の人出（市）。</p>
<b>1990年</b> (平成2年)	<p>この年より商店会ふれあいイベント事業（商店会イベントへの市・商連の補助）が開始される。年明けから株価の大幅下落が始まり、バブル経済が崩壊。株式・債券・円がそろって値下がりし、「トリプル安」と呼ばれた。</p> <p>3月 武蔵境駅前商店街協同組合が都知事から優良商店街として表彰される。            7月 第1回吉祥寺南町カーニバルが開催される。            10月 全国で初めて違法駐車防止に関する条例が制定・施行される（市）。</p>
<b>1991年</b> (平成3年)	<p>年初に株価が一時回復するも、湾岸戦争、企業業績の悪化、証券不祥事の発覚などにより年末にかけて総じて軟調となる。</p> <p>5月 役員改選 就任：三宅哲夫副会長            6月 牛乳パックの回収が始まる（市）            8月 すきっぷ通りで「武蔵境へそ踊り」がはじまる（平成13年まで）。</p>



年	商連、市の出来事・行事
<b>1991年</b> (平成3年)	10月 第22回首都圏商店街振興対策研究会が武蔵野市で開催される。 武蔵境駅南北自由通路が全面オープン。 12月 吉祥寺活性化協議会が設立される。
<b>1992年</b> (平成4年)  <b>40周年</b> 商店会数 55 会員数 3,960 大型店会員 7	市制施行45周年を記念し、花火大会やパレードなど盛大な催しが開催された。この年、週休二日制が本格的にスタートし、都庁や市役所にも導入された。 3月 大店法が改正される(国)。 8月 武蔵野中央公園にて花火大会が開催される(市)。 10月 当連合会創立40周年記念式典を開催。40周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。 英国女王陛下の近衛軍楽隊による吉祥寺パレードが開催される(市)。
<b>1993年</b> (平成5年)	バブル崩壊による不況が深刻化し、平成16年まで10年以上も就職氷河期が続く。また、冷夏・長雨で大凶作となる。 4月 第1回武蔵野桜まつりが開催される(市・多摩東京移管100周年を契機に)。 5月 役員改選 就任：嶋田雅典会長、日原一嘉副会長 11月 計量法が施行される。
<b>1994年</b> (平成6年)	円高が加速し、戦後初めて1ドル=100円を突破。記録的な猛暑と水不足となり、東京は41年ぶりに最高記録を更新(39.1度)。 11月 PETボトル、発砲スチロール製トレーの回収を開始(市)。
<b>1995年</b> (平成7年)	急激な円高、米国経済の減速、阪神・淡路大震災などにより景気回復に足踏みがみられた。この年、オウム真理教による地下鉄サリン事件が起こる。 1月 阪神・淡路大震災が発生。 3月 コミュニティFM局「むさしのFM」が開局。 6月 自転車等の適正利用及び放置防止に関する条例が施行される(市)。 11月 第1回吉祥寺ウェルカムキャンペーンを開催。 ムーバスが順次運行を開始(市)。 12月 吉祥寺駅周辺商店会による休日限定の無料駐輪場「HOP駐輪場」が開始。
<b>1996年</b> (平成8年)	年半ば頃より円安へ転換し、民間需要主導により回復循環に。この年、O157が猛威を振るい、集団食中毒が多発した。 5月 役員改選 就任：村越末吉副会長 吉祥寺地域商業近代化計画策定委員会が発足。 来街者誘致のため2,000人ウォークラリーを開催。 9月 武蔵境にスイングホール開館(市)。 10月 中部地区地域活性化協議会が発足(現：武蔵野市中央地区商店連合会)。

年	商連、市の出来事・行事
<b>1997年</b> (平成9年)  <b>45周年</b>	<p>山一証券など金融機関が相次いで破綻し、株価変動などによって家計や企業の景気観に厳しさが増した。この年、たまごっちが大ブームとなる。</p> <p>4月 消費税増税 (5%)</p> <p>5月 役員改選 就任：三宅哲夫会長、金子和雄副会長</p>
<b>1998年</b> (平成10年)	<p>物価下落により企業は収益減、リストラや倒産により失業率が最悪となった。経済成長は戦後最大のマイナスを記録し「平成大不況」ともいわれた。</p> <p>2月 45周年記念誌『武蔵野商業名鑑』を制作。 秩父みやのかわ商店街のナイトバザールを視察。</p> <p>8月 商工会館建て替えのため、旧東京法務局武蔵野営業所（境南町）へ当連合会事務所を仮移転。</p>
<b>1999年</b> (平成11年)	<p>過去に例を見ない厳しい雇用情勢が続き、6・7月の完全失業率は4.9%を記録。失業者は300万人を超えた。</p> <p>3月 地域振興券事業が実施される（市）。</p> <p>4月 第41回武蔵野まつりを開催（これをもって終了）。</p> <p>10月 第1回吉祥寺キャラクターワンダーランド（現：吉祥寺アニメワンダーランド）が開催される。</p>
<b>2000年</b> (平成12年)	<p>所得の低い伸びが続き、家計の将来不安が消費を抑制する方向に働き、消費が低迷。企業は人件費を削減することで収益増を維持していた。</p> <p>4月 境商連ファミリースタンプ事業が開始される。</p> <p>6月 中部ふれあいスタンプ事業が開始される。 大店法が廃止となり、大店立地法が施行される。</p> <p>11月 青年部推進委員会が仙台市（クリスロード・一番町四丁目）を視察。 イトーヨーカドー武蔵境店の東西館がオープン。</p> <p>12月 吉祥寺駅北口の4商店会が街路樹にイルミネーションを設置。</p>
<b>2001年</b> (平成13年)	<p>米国のITバブル崩壊と同時多発テロにより不安が高まり、デフレが進行。大型倒産が相次ぎ、完全失業率は過去最高の5%を記録した。</p> <p>2月 総務委員会が京都西新道錦会商店街・納屋町商店街を視察。 第1回武蔵境JAZZ SESSIONが開催される。 近鉄百貨店東京店が閉店。</p> <p>4月 路線商業活性化委員会設立。</p> <p>5月 役員改選 就任：下田照雄副会長、村上哲也副会長</p> <p>6月 吉祥寺三越・IDC大塚家具吉祥寺ショールームがオープン（近鉄百貨店跡地）。 当連合会事務所を移転（新武蔵野商工会館へ）。</p> <p>7月 路線商業の生きる道を探るシンポジウムを開催。</p>

年	商連、市の出来事・行事
<p><b>2002年</b> (平成14年)</p> <p><b>50周年</b></p> <p>商店会数 54 会員数 3,670 大型店会員 8</p>	<p>50周年記念事業として商店会への周年記念特別イベント助成金、NOレジ袋市民モニター10,000人キャンペーン(10月)、二ツ塚ごみ処分場見学会(10月)などを実施。この年、デフレ不況の進行に伴い、株価はバブル崩壊後の最安値を更新。9,000円を割り込んだ。</p> <p>5月 井の頭自然文化園開園60周年記念イベントが開催される(都)。</p> <p>10月 当連合会創立50周年記念式典・祝賀会を開催。 武蔵野商業名鑑の名称を改め、50周年記念誌『むさしの商業名鑑』を制作。</p> <p>11月 コミュニティスタジオ事業「ハートランド富士見」を開始。 つきまとい勧誘行為防止指導員：ブルーキャップの運用が開始される(市)。</p>
<p><b>2003年</b> (平成15年)</p>	<p>年半ば以降、海外経済の復調による輸出増や設備投資増に伴い回復基調。雇用や賃金の増加は遅れていたが、リストラや倒産による失業は減少。この年、横綱貴乃花が引退を表明、ジブリ映画「千と千尋の神隠し」がアカデミー賞の長編アニメ映画賞を受賞。</p> <p>5月 役員改選 就任：田中義一副会長</p> <p>8月 玉川上水が国の史跡に指定される。</p>
<p><b>2004年</b> (平成16年)</p>	<p>NHK連続テレビ小説「天花」が放送される。宮城県仙台と吉祥寺を舞台とし、武蔵野市内の商店街や個店でもロケが行われた。商店会街路灯へフラッグも掲揚。</p> <p>3月 サンロード商店街のアーケードがリニューアル。</p> <p>4月 食品安全条例が施行される(都)。 吉祥寺駅周辺路上禁煙地区が指定される(市)。</p> <p>10月 家庭ごみの有料化・戸別収集が開始(市)。 谷中銀座商店街振興組合(台東区)を視察。</p>
<p><b>2005年</b> (平成17年)</p>	<p>景気がやや回復傾向を見せるも、非正規雇用は増加、生活保護世帯は100万世帯を突破。この年、「想定外」という言葉が流行した。</p> <p>3月 京都府・滋賀県(西新道錦会商店街・守山地域通貨・草津地域通貨)を視察。</p> <p>4月 個人情報保護法が施行される(国)。</p> <p>5月 役員改選 就任：金子和雄会長、木村征司副会長</p> <p>7月 三鷹駅北口周辺、武蔵境駅周辺に路上禁煙地区が指定される(市)。</p> <p>10月 邑上守正市長が就任。</p>
<p><b>2006年</b> (平成18年)</p>	<p>日銀が量的緩和・ゼロ金利政策を解除。景気拡大が高度成長期のいざなぎ景気を抜いて戦後最長に。一方、国内個人消費は足踏み状態。</p> <p>4月 環境浄化特別推進地区が拡大される(市)。</p> <p>5月 吉祥寺三越・IDC大塚家具ショールームが閉店。</p> <p>6月 三鷹中央通り商店会を視察。</p>

年	商連、市の出来事・行事
<b>2007年</b> (平成19年)  <b>55周年</b>	市制施行60周年・商連創立55周年記念事業としてムーショップ事業をスタート。114店舗を第1回ムーショップとして認定し、スイングホールにて認定式を開催した。  1月 第1回武蔵野吉祥七福神めぐりが開催される(武蔵野市商工会議所)。 4月 第1回武蔵境ピクニックが開催される。 5月 役員改選 就任：高橋録造副会長 11月 清瀬南口商店街振興組合を視察。
<b>2008年</b> (平成20年)	夏にかけて原油・穀物などの価格が急騰し、ガソリン価格、航空運賃、電気・ガス料金、食品価格が上昇。9月には米国投資銀行リーマン・ブラザーズが倒産し、世界的な金融・経済危機に発展。国民生活に多大な影響を与えた。  2月 喜多見商店街振興組合(世田谷区)を視察。 5月 中部地区地域活性化協議会が武蔵野市中央地区商店連合会に名称変更。第50回商店会親善野球大会を開催。昭和34年から続いた伝統行事、終了となる。 7月 武蔵境駅の駅舎連続施設(南側)が完成。 8月 吉祥寺方式物流対策推進協議会が設立される。 11月 三鷹駅北口、武蔵境駅周辺のイルミネーション事業が開始される。
<b>2009年</b> (平成21年)	リーマンショックの影響を受け、輸出と生産が急激に減少。企業収益の悪化により雇用不安や賃金低下から個人消費が冷え込んだ。  3月 ダイヤ街商店街のアーケードがリニューアル。 5月 役員改選 就任：下田照雄副会長 第1・2弾「元気だせ武蔵野商品券」を発売。 吉祥寺駅周辺混乱防止対策協議会が設立される。 9月 吉祥寺でパーク24(株)による荷捌きカード事業が開始される。 11月 万引き防止対策協議会が設立される。 12月 JR中央線三鷹駅・国分寺駅間高架化工事が完了。
<b>2010年</b> (平成22年)	市内大型店の閉店・開業・リニューアル・移転などが相次いだ。  3月 伊勢丹吉祥寺店、吉祥寺ロンロンが閉店。 4月 アトレ吉祥寺がオープン、ユザワヤが丸井へ移転。 7月 武蔵野市観光推進機構が設立される(現：武蔵野市観光機構)。 10月 第3弾「元気だせ武蔵野商品券」を発売。 伊勢丹跡にコピス吉祥寺がオープン。
<b>2011年</b> (平成23年)	東日本大震災発生(最大震度7、M9.0)。これに起因する原発事故により電力不足が深刻化し、計画停電が行われた。円高はさらに進み、一時75円32銭を記録。  3月 吉祥寺方式共同集配送事業が開始される。 5月 役員改選 就任：花俣延博副会長、田辺文彦副会長、生駒耕示副会長



年	商連、市の出来事・行事
<b>2011年</b> (平成23年)	4月 企画提案型補助金事業を開始。 7月 武蔵野プレイス、境南ふれあい広場公園が同時オープン。
<b>2012年</b> (平成24年)  <b>60周年</b> 商店会数 53 会員数 3,017 大型店会員 7	欧州経済の停滞により世界経済が減速。国内は内需主導で堅調に推移していたが後半になると景気後退局面に入った。  3月 三鷹駅北口駅前ロータリーの改修工事が完成。 8月 周年事業として商店会実態調査を実施。 10月 三多摩商連×スポーツ祭東京2013連携プロジェクトを実施。イベント用にムーショップキャラクター「ムーちゃん」の初代着ぐるみを制作。 11月 当連合会創立60周年記念式典・講演会・祝賀会を開催。 周年事業としてムーショップwebサイトを開設。
<b>2013年</b> (平成25年)	安倍政権の経済政策「アベノミクス」が始動し、景気回復ムードが高まった。  3月 60周年記念誌『むさしの商業名鑑』を制作。 5月 役員改選 就任：花俣延博会長、小美濃福寿副会長 武蔵境駅西口改札、nonowa 武蔵境がオープン。 7月 ムーちゃんが武蔵野市観光機構の親善大使に就任。 11月 まちづくり防犯プロジェクトを実施。「まんがでわかる商店街」を制作し、配布（三多摩商連）。
<b>2014年</b> (平成26年)	吉祥寺駅南北自由通路の完成と大型店2店（4月キラリナ京王吉祥寺、10月Labiヤマダ吉祥寺店）の出店により吉祥寺駅周辺の活性化が図られた。  3月 コミュニティスタジオ事業「ハートらんど富士見」終了。 4月 消費税増税（8%） 11月 第1回むチュ〜わくわくフェスタが開催される。 12月 見える防災プロジェクトを実施（三多摩商連）。
<b>2015年</b> (平成27年)	外国人観光客が激増し、家電やブランド品、薬、化粧品などを大量に購入する「爆買い」行動が注目を浴びた。  10月 第4弾「元気だせ武蔵野商品券」を発売。 DearKidsプロジェクトを実施。子供と商店街をつなぐイベントを開催（三多摩商連）。 11月 吉祥寺フリー Wi-Fi がスタート（武蔵野市開発公社及び参画商店会）。
<b>2016年</b> (平成28年)	武蔵野市産業振興条例が施行され、事業者に対して「商店会・産業経済団体への加入」が求められる。この年より、当連合会として武蔵野イルミネーション統一ポスターの制作をはじめ。景気は生産面を中心に緩やかな回復基調となったが、個人消費などには波及しなかった。ポケモンGOがブームとなり、街にはスマホ片手に歩く人々が目立った。  4月 武蔵境駅北口駅前広場完成にあわせ、第1回武蔵境パフォーマーズフェスティバルが開催される。

年	商連、市の出来事・行事
<b>2016年</b> (平成28年)	5月 第1回むチューふれあいマルシェが開催される。 8月 創業サポート開設支援事業により4つの創業支援施設がオープン(市)。商店会における各種書類整備状況を調査。 10月 魅力いっぱいまちめぐりプロジェクトを実施。まちめぐりBOOKを制作し、配布(三多摩商連)。
<b>2017年</b> (平成29年)  <b>65周年</b>	景気は緩やかに回復傾向。企業収益は過去最高を記録し、完全失業者数も減少する一方で雇用のミスマッチが発生し、人手不足感も高まっていた。 4月 武蔵野商工会議所への事務委託を終了する。 5月 井の頭恩賜公園開園100周年。吉祥寺駅前北口広場にゾウの「はな子」の銅像が設置される。 6月 総務委員会を再結成し、当連合会会規約の改定に取り組む。 8月 武蔵野市商店街実態調査を実施し、平成22年度からの推移を集計。 10月 松下玲子市長が就任。
<b>2018年</b> (平成30年)	働き方改革関連法の大改正により残業時間の上限に罰則付きの規制が導入された。 ※市の人口：14万人を突破 1月 専門家による商店街診断を実施(希望24商店会)。 3月 65周年事業として当連合会のwebサイトを開設。 ムーショップキャラクター「ムーちゃん」の着ぐるみを追加制作。 5月 武蔵野市商店会連合会規約を改定。 11月 ムーショップ第6回認定審査を実施し、140店舗を認定(本事業としては最後の審査となる)。
<b>2019年</b> (平成31・令和元年)	消費税が10月に増税(10%)となり、軽減税率制度・キャッシュレス決済を対象にしたポイント還元制度が同時に導入された。 1月 商店会におけるキャッシュレス決済導入にあたっての調査を実施。 4月 中央線及び武蔵境駅開業130周年記念事業が開催される。 5月 役員改選 就任：坂井健司副会長 9月 ラグビーW杯日本大会が開催される。期間中、商店会街路灯へ大会フラッグを掲揚。 10月 都商店街実態調査にあわせ平成22年度からの推移をまとめた『R01 東京都商店街実態調査 武蔵野市集計レポート』を制作。
<b>2020年</b> (令和2年)	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界的に感染拡大。東京2020オリンピック・パラリンピックが延期となり、商店会イベントも中止を余儀なくされた。当連合会総会も書面による開催となった。この年、感染対策の観点から非接触のネット通販やキャッシュレス決済が拡大。 1月 ムーバスの累計乗車人数が5,000万人を突破。 2月 当連合会事務所、商工会館6Fから7Fへ移転。

年	商連、市の出来事・行事
<b>2020年</b> (令和2年)	<p>4月 新型コロナウイルス感染症により初の緊急事態宣言が発令される。            受動喫煙防止条例が施行される(都)。            武蔵野市商店会イベント助成が市の要請により当連合会の運用となる。            物品補助から補助金へ変更。</p> <p>8月 HOP 駐輪場の運営が終了。</p>
<b>2021年</b> (令和3年)	<p>新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言等の措置が立て続く。商店街は影響を受け、時短営業や休業を強いられた飲食店ではテイクアウト・デリバリーをはじめめる店も多くみられた。当連合会総会は2年連続、書面による開催となった。</p> <p>2月 暮らし地域応援券事業が実施される(市)。            むチュー de デリバリー実証実験が実施される。</p> <p>7月 東京2020オリンピック・パラリンピック開催。期間中、商店会街路灯へ大会フラッグを掲揚。</p>
<b>2022年</b> (令和4年)  <b>70周年</b> 商店会数 47 会員数 2,730 大型店会員 9	<p>ロシアのウクライナ侵攻や世界的な異常気象により原油高・物価高が生じる。一方、3年ぶりに新型コロナウイルス感染症による行動規制がないお盆休みで観光業界が潤う。この年、安倍晋三元首相が殺害され国葬が行われた。また、政治家と旧統一協会のつながりが表面化した。</p> <p>2月 暮らし地域応援券事業 第2弾が実施される(市)。            むチュー de デジタルスタンプラリーが実施される。</p> <p>3月 当連合会のムーショップ事業、中央地区のむチュースタンプ事業が終了。</p> <p>4月 武蔵野市が三鷹駅北口パブリックスペースの日常的な利活用に関する調査を実施した(市)。</p> <p>12月 当連合会創立70周年記念式典を開催。</p>

※本誌掲載内容の転載、複製、改変等は禁止いたします。

令和4年11月発行

武蔵野市商店会連合会創立70周年記念

## むさしの商業名鑑

発行 武蔵野市商店会連合会

武蔵野市吉祥寺本町1丁目10番7号 武蔵野商工会館7階

電話 0422-22-3631 <https://www.musashino-shouren.com>

印刷 株式会社 文伸

三鷹市上連雀1丁目12番17号

電話 0422-60-2211